

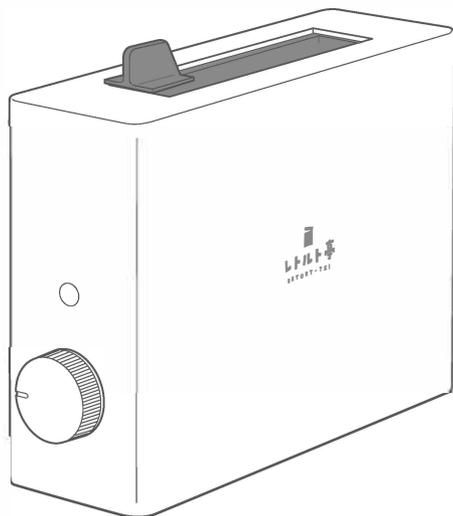
取扱説明書

RETORT WARMER

レトルト調理器

品番

ARM-110



- この度は本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び保証書は大切に保管しいつでも見られるようにしてください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

ご使用になる前に	1-2
安全上のご注意	3-6
各部のなまえ	7
ご使用方法	8-10
お手入れ	11-12
故障かな?と思ったら/仕様	13
アフターサービス	14
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書(裏表紙)には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

ご使用になる前に

対応パウチについて

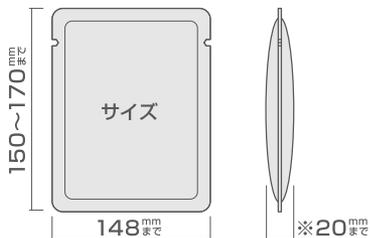
湯せんによる温めが可能な「アルミパウチ」や蒸気口のある「電子レンジ対応パウチ」です。(対応パウチでも包装材質により使用できない場合があります)

※冷凍レトルトパウチは対応していません。

パウチ種類

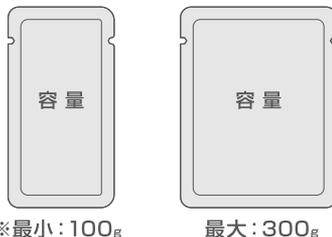


パウチサイズ



※中身が流動的なものは約28mmまで

パウチ容量



※130g未滿のパウチは、小盛以下に調理つまみをセットしてください。

▲ 注意

本製品は、市販されている**全てのレトルト食品**に対応している訳では**ございません**ので、予めご了承ください。

レトルト食品は、それぞれパウチの仕様・材質・耐熱温度や中身・容量に違いがあり常に新商品が発売され無数に存在しているためです。

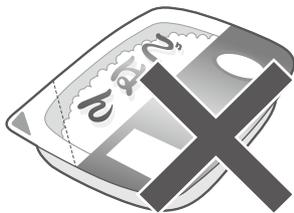
※各食品会社より販売されている『**ぜんざい**』『**おしろこ**』のレトルトパウチには**使用しないでください**。
食品側に記載のある方法に従って調理をおこなうようにしてください。(調理中にパウチが破損する恐れがあります。)

ご使用になる前に(つづき)

よくあるご質問

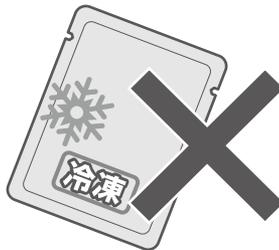
Q レトルトご飯は
温められますか？

A 温められません。
ご飯とフィルムの上に空間があり
熱伝導しないからです。



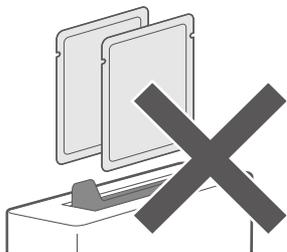
Q 冷凍レトルトパウチは
温められますか？

A 温められません。
常温保存できるもの、要冷蔵のものを
ご使用ください。



Q 2パック入れて
温められますか？

A 1パック専用です。
片面のみでパウチを温めることになる
ため、温度ムラの原因となります。



Q フリーザーバッグは
温められますか？

A 温められません。
メーカーごとに耐熱温度が様々です。
また、加熱によって包装が溶けたり
封が開いてしまう恐れがあるためです。



安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

本製品はレトルト食品の温め調理を目的として一般家庭用に生産された製品です。これ以外の用途では使用しないでください。

警告



禁止

- 本製品は修理、分解、改造を絶対にしないでください。
発火・異常動作で感電したり、けがをする恐れがあります。
- 水平でない場所や不安定な場所、振動のある場所や棚の上
水で濡れている場所で使用しないでください。
本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱いの物を本体の近くに置かないでください。
爆発・火災の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。温室、浴室などの高温多湿で水のかかる
恐れのある場所では使用しないでください。
製品内部に水が入り、漏電して感電・ショートする恐れがあります。
- 運転中に衣類や布などで、投入口をふさがないでください。
故障・火災の原因になります。
- 運転中は壁や家具から10cm以上離してご使用ください。
壁や家具が熱で傷んだり、火災の原因になります。

警告



禁止

- トースターや電子レンジなど熱を発するものの上に設置しないでください。
故障・事故の原因になります。
- 使い方が理解できない小さなお子様だけで使用させたり
幼児の手の届くところでは使用しないでください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。
感電・火災の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグにさわらないでください。
感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に
曲げたり、引張ったり、重いものを載せたり、たばねたりしないでください。
傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは
使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
感電・火災の原因になります。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火する恐れがあります。
- 海外では使用しないでください。
日本国内のAC100V電源以外で使用すると、感電・火災の原因になります。
- 動作に異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
感電・ショートする恐れがあります。
電源プラグを抜き、弊社アフターサービスにご連絡ください。▶14ページ参照



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから
抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・けがの原因になります。

⚠ 警告



禁止

- 本体の隙間や投入口にピンや針金等の異物を入れないでください。
感電・ショートする恐れがあります。
- 次の場所では、使用しないでください。
発火して火災・爆発の原因になります。
・ ガスレンジやストーブ等の炎の近く ・ 引火性のあるガスや液体の近く ・ 雨や水がかかる場所
・ ホコリや金属粉の多い場所 ・ 油などの多い場所
- 投入口に手を入れないでください。
やけどをする恐れがあります。特に乳幼児、小さなお子様には触れさせないように注意してください。

⚠ 注意



禁止

- 業務用として使用したり、風雨にさらされる場所では使用しないでください。
本製品は一般家庭用です。
- 本来の用途以外のご使用はしないでください。
故障・事故の原因になります。
- たたいたり、落としたり、強い衝撃をあたえないでください。
故障・けがの原因になります。
- レトルトパウチ以外のものを入れて運転しないでください。
故障・事故の原因になります。
- 布類・紙類やプラスチックなど熱に弱いものの近くで使用しないでください。
シミ・変形・火災の原因になります。
- 投入口に水を入れないでください。
感電・ショート、故障・事故の原因になります。
- 投入口にナイフ・フォークなど金属類を入れないでください。
感電・ショート、やけど・故障・事故の原因になります。
- 調理の目安以上にレトルトパウチを加熱(調理)しないでください。▶9ページ参照
レトルトパウチの破裂、やけど・故障・事故の原因になります。

⚠ 注意



禁止

- レトルトパウチを入れずに運転しないでください。
故障の原因になります。
- 調理時は、レトルト食品の内容量やパウチの対応を確認して調理してください。(P.1~2)
レトルトパウチの破裂、やけど・故障・事故の原因になります。
- レトルト食品の内容量に応じて調理つまみを合わせ調理してください。(P.9)
レトルトパウチの破裂、やけど・故障・事故の原因になります。
- 運転中に本体を移動させないでください。
故障・やけど・けがの原因になります。
- 使用中や使用後しばらくは、投入口やレトルトパウチに素手で直接触れないでください。
やけどをする恐れがあります。
調理物を取り出す際は、布巾やミトンを使用して取り出してください。
- 本体に調理後のレトルトパウチを入れたまま放置しないでください。
変色・変形・腐食の原因になります。
- お手入れの際は、絶対に本体を丸洗いしないでください。
故障の原因になります。
- 食器洗浄機を使用して洗浄しないでください。
故障・変形の原因になります。
- お手入れの際は、ベンジンやシンナー、アルコールなどを使用しないでください。
火災・故障の原因になります。
- 長期間使用しない場合は、お手入れをしてから保管してください。
変色・変形の原因になります。
- ゴムや軟質の塩化ビニールに長い間、直接ふれさせておかないでください。
色移りや付着、変質する原因になります。



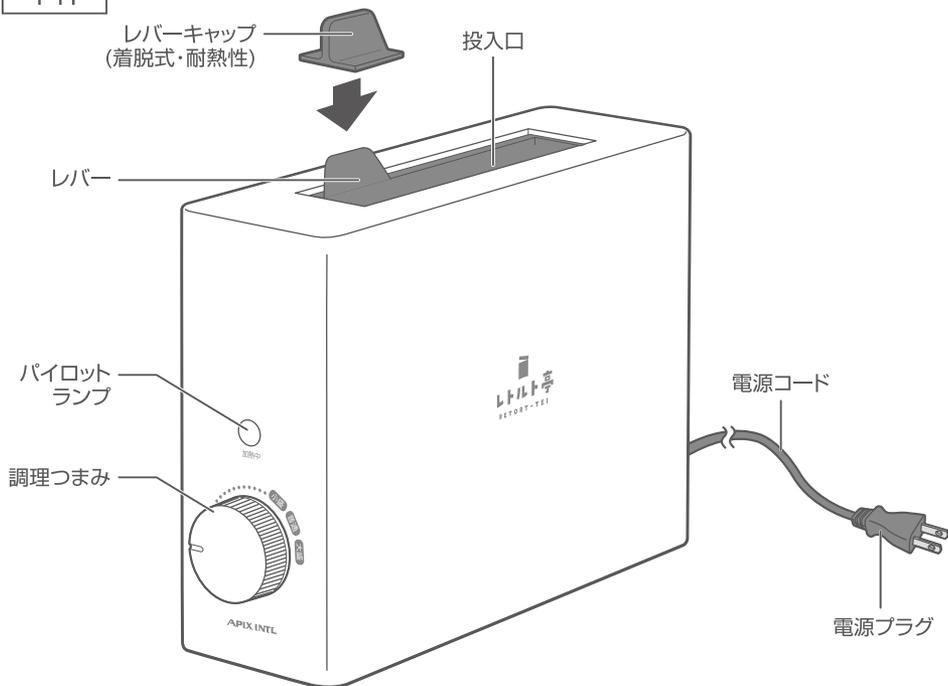
プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。
感電・ショートして発火する原因になります。

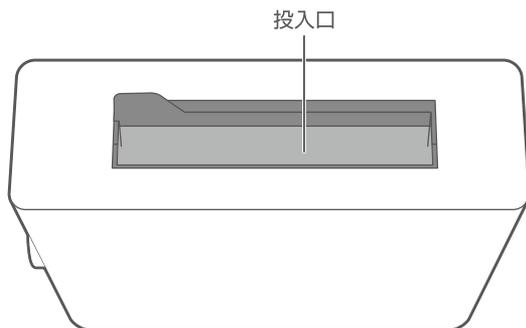
各部のなまえ

本体

※イラストと実際の商品は、若干異なる場合があります。



上面



ご使用方法

レトルト食品を調理する

1.電源プラグをコンセントに差し込む

- 奥までしっかりと差し込んでください。

⚠ 注意

※コンセントの差込みがグラグラするなど緩い時は別のコンセントを使用してください。

2.レトルトパウチをセットする。

- レトルトパウチの切り口や蒸気口を上にして投入口の奥まで入れてセットしてください。
(パウチの下側に内容物が片寄っている場合はある程度ならしてからセットしてください。)

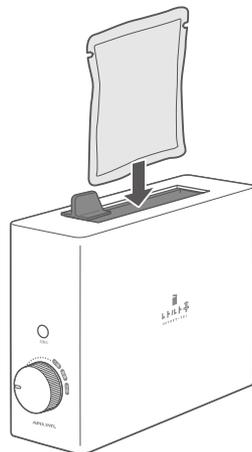
切り口、蒸気口を上にして入れてください。



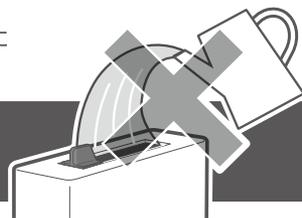
⚠ 注意

- ※パウチが入りにくい時はレバーで投入口を広げるようにして入れてください。レバーは数ミリ程度可動する設計となっています。
- ※レトルトパウチの内容量や具材の厚さにより投入口に入らない場合は、無理に入れないでください。
- ※封を切ったパウチは使用しないでください。
中身の漏れ、故障の原因になる場合があります。
- ※電子レンジ対応パウチは、蒸気口や上下の向きなどに注意してセットしてください。

パウチの封を切らずにそのまま入れてください



投入口には水を絶対に
入れないでください。



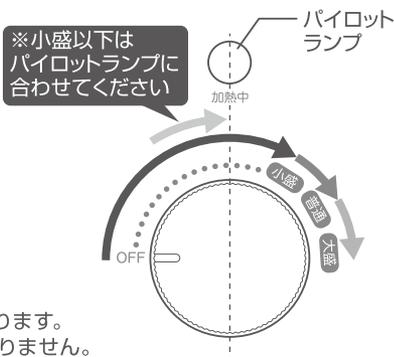
ご使用方法(つづき)

3.調理つまみを合わせる

- 下記の【調理の目安】の表を参考に調理つまみを「小盛」「普通」「大盛」に合わせてください。
- 調理つまみを時計回りに回すとパイロットランプが点灯し加熱がはじまります。
- 途中で中止したい場合は調理つまみを「OFF」に戻してください。

パイロットランプについて

※調理中パイロットランプがついたり消えたりすることがあります。
サーモスタットの温度調節機能によるもので、故障ではありません。



調理の目安

内容量	調理つまみ(時間)
※100g~129g	小盛以下(約5分)
130g~179g	小盛(約6分半)
180g~259g	普通(約8分)
260g~300g	大盛(約10分/最大)

レトルト食品の内容量約100g~300g程度が調理可能です。(レトルトパウチ内の素材や厚さにより異なります)

これ以外のものはご使用にならないでください。

※130g未満のパウチは、**小盛以下**に調理つまみをセットしてください。
小盛以上の温めは、過加熱になりパウチが膨らみ破裂する可能性があります。

●惣菜など、内容物に液体の少ないレトルト食品は温まりにムラがでることがあります。

⚠ 調理時間はひかえめに設定してください

温めるレトルト食品が**液体状態**のものは、**過加熱**により「^{とっつ}突沸」が起きて**パウチが破裂**し内容物が噴きこぼれる可能性があります。万一、加熱中にパウチが膨らんだ際は直ちにつまみを「OFF」にして萎むまで(20~30秒程)待つてから取り出してください。

※パウチが膨らむ現象が、度々起こる場合は、**調理の目安よりも時間を短めに設定**してお使い頂きますようお願いいたします。

「突沸」とは・・・

飲み物など液体を熱した場合、過熱により急激に沸騰が起こる現象のことです。
温める食品が液体であれば「突沸」は起きる可能性がありますのでご注意ください。

ご使用方法(つづき)

⚠ 注意

※はじめてご使用になる時に、においがする場合がありますが故障ではありません。

※レトルトパウチの厚みが薄いと、うまく温まらない場合があります。

※必要以上(過度)に加熱しないでください。レトルトパウチが破裂する恐れがあります。(P9参照)

※一度加熱したレトルトパウチを2回以上加熱しないでください。

レトルトパウチが熱に耐えられず、パウチの破損や破裂する恐れがあります。

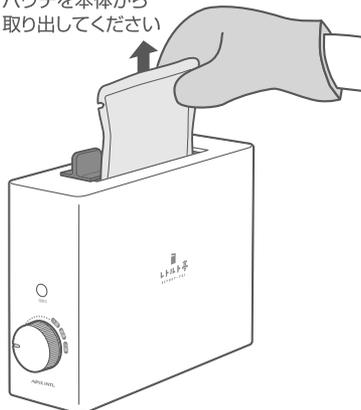
※空運転はしないでください。故障の原因になります。

4.できあがり

- 加熱が終了すると「チン♪」という音が鳴りパイロットランプが消灯します。
- 調理後のパウチ、投入口は熱くなっています。
やけどに注意してパウチを取り出してください。

※パウチを取り出す際は、布巾やミトンを使用して取り出してください。

パウチを本体から取り出してください



こんな場合は、以下の様に対応してください。

● 内部に少しの食品をこぼした場合

P12を参照にお手入れをおこなってください。

● 内部に大量の食品をこぼした場合

直ちに電源プラグを抜き、弊社アフターサービスにご相談ください。

● 間違えて水を入れた場合

直ちに電源プラグを抜き、弊社アフターサービスにご相談ください。

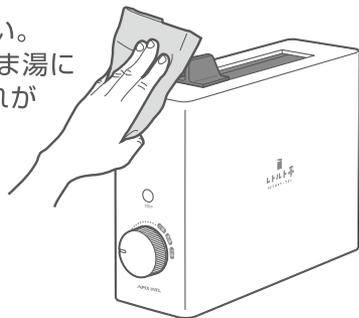
お手入れ

末永くご使用いただくために必ず定期的にお手入れをおこなってください。
お手入れは電源プラグを抜き、本体が十分に冷めたことを確認してからおこなってください。

1. 本体のお手入れ

本体外側

本体外側は柔らかい布巾でから拭きしてください。
投入口内に汚れが付いている場合は、水かぬるま湯に
浸した柔らかい布巾をよく絞ってから拭くと汚れが
落ちやすくなります。



▲ 注意

- お手入れは本体が十分に冷めたことを確認してからおこなってください。
- 電源プラグや投入口内にホコリが付着する事がありますので電源プラグを抜き、乾いた布巾で取り除いてください。
- お手入れの際は、ベンジンやシンナー、アルコールなどを使用しないでください。

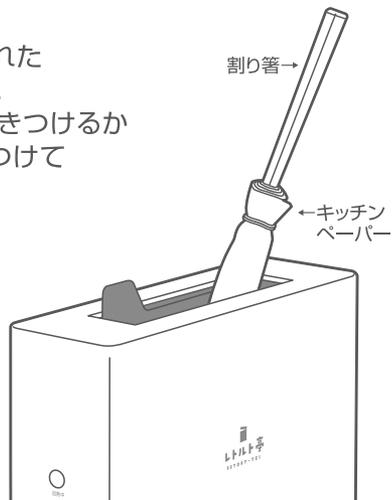
▲ 本体は絶対に丸洗いしないでください。

万一、調理中にパウチが破裂して投入口内部が汚れた場合は
直ちに電源プラグを抜き、弊社アフターサービスにご相談ください。

お手入れ(つづき)

投入口内部

投入口内部に入ったホコリやパウチからこぼれた少量の内容物などの汚れは割り箸などの棒に水または湯で湿らせたキッチンペーパーを巻きつけるかウェットティッシュ(ノンアルコールタイプ)を巻きつけて内部の汚れを拭き取ってください。



⚠ 注意

- お手入れは本体が十分に冷めたことを確認してからおこなってください。やけどの原因になります。
- 投入口内部に手を入れないでください。けがの原因になります。

保管について

長期間使用しない場合は、各部をお手入れし、よく乾かしてからビニール袋などに入れて、お買い上げ時の箱に入れて保管してください。

⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に放置しないでください。変形・故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったときは、次の内容をお調べください。

症状	原因	処置・確認
電源が入らない	電源プラグは正しく接続されていますか?	電源プラグを正しく接続してください。(P.8参照)
	ブレーカーが落ちていませんか?	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
調理がうまくできない 温まらない	調理時間は合っていますか?	調理の目安を参考にレトルト食品の内容量にあった調理時間に調理つまみを合わせてください。(P.9参照)
できあがり温度に 差がある	連続で運転していませんか?	本体が熱いまま運転すると、できあがり差が出ます。本体を十分冷ますか、調理時間を短くして調理をおこなってください。
	室温やレトルトパウチの温度に違いはありませんか?	故障ではありません。室温やレトルトパウチの温度の違いにより、調理に必要な時間やできあがり差が若干異なります。
	レトルトパウチの種類や内容量に違いはありませんか?	レトルトパウチ内の具材や内容量の違いにより、調理に必要な時間やできあがり差が若干異なります。
パウチが膨らむ	レトルトパウチ内の具材に片寄りはありませんか?	レトルトパウチ内の具材の片寄りにより調理に必要な時間やできあがり差が若干異なります。(P.8参照)
	調理時間は合っていますか?	度々起こる場合は、レトルト食品の内容量にあった調理の目安より時間を短くして調理をおこなってください。(P.9参照)
	100g未満のレトルトパウチを使用していませんか?	100g未満のレトルトパウチは使用できません。(P.1参照)

上記をお確かめの上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店もしくは弊社アフターサービスまでご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

仕様

製品サイズ	(約)幅255×奥行80×高さ200(mm)	電源コード長さ	(約)1.8m
本体質量	(約)1.5kg	材 質	本体:ABS樹脂、耐熱ABS樹脂 ポリカーボネート ポリフェニレンサルファイド シリコン、スチール
電 源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	200W		

●製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ご掲示いただくか弊社までご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- 保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.保証書について

- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。

3.補修部品について

- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

修理・部品購入のお問い合わせ

ご連絡していただきたい内容 ●品名 ●品番 ●お買い上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ

0120-350352



2次元コード

部品購入に関する
お問い合わせ

0587-22-5353

インターネット販売
Website* <PC>

www.apix-direct.jp

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く
午前10:00～11:30 午後1:00～5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
繋がらない場合は下記番号におかけください。
予備回線:TEL.0587-38-5320

ご使用の回線 (IP電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

廃棄について

本製品を廃棄する際は、お住まいの各自自治体の廃棄処分方法に従ってください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。